

建設業界、自治体向け ICT ソリューション「図面管理サービス」提供開始

～紙図面などの情報を 3 次元化、効率的な管理を実現～

扶桑電通株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：児玉栄次、以下扶桑電通）は、国土交通省が推進しております建設現場に ICT を活用する取り組みである「i-Construction」に対応したソリューション「SasaL 図面管理サービス」を 2017 年 10 月 1 日より提供を開始します。

「SasaL 図面管理サービス」は、大判紙図面などの情報の 3 次元データ化を行い、データベース化することで自在な検索や柔軟な管理を可能にし、施設、ビル、橋梁、道路等の保全・補修作業の効率化、災害時における図面のバックアップ対策にも貢献できるソリューションです。

※SasaL（ササエル）：Support Service Liability の略で、「サポートとサービスに責任をもってお客様を支えます」という理念を表す扶桑電通のサービスブランドです。（商標登録済）

■ 背景

国土交通省は、建設企業の健全な経営、労働者の処遇改善を目指すことを柱とした建設現場の ICT を活用した生産性革命を「i-Construction」として国直轄事業、自治体事業、民間事業への展開を推進しております。

また地方自治体では、総務省の「公共施設等総合管理計画」および国土交通省の「インフラ長寿命化基本計画」のもと、道路、橋梁、庁舎などの管理、保全計画の策定が急務となっております。このような中、建設現場では、大量に過去の青焼き図面や情報が紙の形で担当部署に分散され、管理が十分できず施設の保全計画・業務実施が非効率になっているという課題が散見されています。

扶桑電通はこの課題に、建設現場の維持管理の分野に特化してサービスを提供いたします。

■ サービスの概要

大量の紙図面をデータ化、データベース化する「図面スキャニングサービス」「図面管理システム」「3 次元データ化サービス」から構成する「SasaL 図面管理サービス」を提供し、担当部署の課題解決を「i-Construction」の核となる 3 次元モデルを見据えて支援いたします。



1. 図面スキャニングサービス

青焼き、白焼きを含めた最大 A0 ノビまでの図面をデータ化するスキャニングサービスです。このサービスは古く劣化した図面等でも、デジタル補正技術により、よりきれいで見やすい高精細なスキャニングを可能にします。

・ 価格：A2 サイズ 白黒スキャン 1 枚 300 円～（製本図面は別途基本料金 1 冊 500 円が必要）

2. 図面管理システム

スキャニングサービスでデータ化した図面を高速かつ多彩に検索できるシステムです。これらのデータは、拡大縮小はもちろん、スクロールなど自在に操作することが可能です。また、各種関連資料を追加することにより、継続・横断的な維持管理を可能にします。クラウドでのバックアップを行う付加サービスも提供いたします。

・ 価格：基本システム（クライアントライセンス 5 ライセンス付き） 200 万円～

3. 3 次元データ化サービス

CAD データ化により、スムーズな改修計画の策定やリアリティのあるシミュレーションが可能です。3 次元モデルを活用することで、設計・施工ミスの防止、住民や関係者間協議での合意形成、維持管理の効率性向上などの利活用が期待されます。

・ 価格：CAD 化する対象内容により個別見積もり

本ソリューションについて、詳しくは下記 URL をご参照ください。

<http://www.fusodentsu.co.jp/ict/detail/zumenkanri/?lfcpid=42>

■ お問い合わせ先

【お客様】 扶桑電通株式会社 営業推進統括部

〒104-0045 東京都中央区築地 5-4-18 汐留イーストサイドビル

電話：03-3544-7191、e-mail：ictconveni@fusodentsu.co.jp

【報道機関】 扶桑電通株式会社 管理本部 経営企画室

〒104-0045 東京都中央区築地 5-4-18 汐留イーストサイドビル

電話：03-3544-7213、e-mail：keiki@fusodentsu.co.jp



※プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容、お問い合わせ先などは、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。